



2022年12月23日

各 位

会 社 名 Green Earth Institute 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 伊 原 智 人
(コード番号：9212 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 浦 田 隆 治
(TEL 03-5315-0531)

上場調達資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2022年12月23日開催の取締役会において、2021年11月19日付の「有価証券届出書」、並びに2021年12月7日付及び2021年12月15日付の「有価証券届出書の訂正届出書」に記載いたしました、新規上場（2021年12月24日）による調達資金の使途及び充当予定時期について、変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2021年12月24日の東京証券取引所マザーズ上場にて調達した資金1,599,875千円については、新研究所の建設及び同研究所への研究開発設備の導入のための投資資金、並びに運転資金に充当することを予定しておりました。

しかしながら、2021年8月に国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構より受託しました「カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来製品生産技術の開発/生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発」事業（以下、「バイオファウンドリ事業」という。）において構築を進めておりますバイオファウンドリ拠点につき、事業遂行の過程において、資金使途計画策定時より規模を拡大しているところであります。

これにより、バイオファウンドリ拠点にて、新研究所の機能を兼ねることができると見通しが立ち、その結果、新研究所建設の費用及び稼働までの期間を低減、短縮し、早期にその機能を発揮できることから、当該調達資金はバイオファウンドリ事業の実施にかかる増員のための採用費及び人件費等の運転資金、並びに事業終了時の設備の簿価買取の設備投資資金に充当することといたしました。

減額した金額の残額については、具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

注 バイオファウンドリ事業は、日本における大学や企業等が保有する、バイオリファイナリー技術の商用化のための生産プロセスの開発、実証等を実施するプラットフォーム(バイオファウンドリ拠点)を構築、運用する事業であります。



2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

| 変更前 | | |
|----------------|---------|----------|
| 使途 | 金額 (千円) | 充当時期 |
| 新研究所建設の土地の購入 | 180,000 | 2023年9月期 |
| 新研究所の建物の建設 | 400,000 | 2023年9月期 |
| | 400,000 | 2024年9月期 |
| 研究開発設備の購入 | 63,763 | 2022年9月期 |
| | 62,441 | 2023年9月期 |
| 採用費及び人件費等の運転資金 | 200,000 | 2022年9月期 |
| | 150,000 | 2023年9月期 |

注 上表の使途充当のうえ、調達資金の残額が生じる場合には、2024年9月期以降の研究開発設備の購入資金に充当する予定です。

| 変更後 | | |
|--------------------------|-----------|-------------------|
| 使途 | 金額 (千円) | 充当時期 |
| 研究開発設備の購入 | 10,000 | 2023年9月期 |
| | 10,000 | 2024年9月期 |
| | 10,000 | 2025年9月期 |
| バイオフィアウンドリ事業で購入した設備の簿価買取 | 500,000 | 2026年9月期 |
| 採用費及び人件費等の運転資金 | 1,069,875 | 2023年9月期～2026年9月期 |

3. 今後の見通し

2023年9月期の予算においては、本資金使途変更を織り込んだ財務計画としており、本資金使途変更による2023年9月期の業績に与える影響は、軽微であります。

以上